

旭川うなぎ探検隊

夏の
集中講座

基礎から学ぶ魚博士への道

8月22日に開催する「旭川うなぎ探検隊」に向けて、川の魚のひみつを深掘りする二日間！
なぜ魚の形はちがうのか？川と海を行き来するとはどういうことか？
座学とフィールドワークで魚の生態や川について学びます。



8月19日(水)

「川の魚を知る・学ぶ」(座学)

- 岡山の川について
- 川と海の通し回遊の不思議
- 魚の形からわかる

それぞれの生き方

8月20日(木)

「魚をとる・観察する」(座学+実習)

- 用水路での魚とり
- とれた魚の観察と解説
- まとめ：22日の探検隊に向けて

■講師

中央大学法学部教授

海部 健三 先生

ウナギの保全と持続的利用
を目指す保全生態学者。

国際自然保護連合 (IUCN)

ウナギ属魚類専門家グループメンバーとして、
ウナギのレッドリスト評価に参加。岡山で20年
にわたりウナギの研究を続けている。



■開催概要

- 日にち：2026年8月19日(水)・8月20日(木)
- 時 間：13:00～16:00 (19日は12:45集合)
- 場 所：人と科学の未来館サイピア
1階科学体験・学習広場・周辺の用水路
- 定 員：8名 (先着)
- 対 象：小学生～大学生 (専門学校生・大学院生含む)
- 参加費：無料

8月22日(土)の参加も
必須 (詳細は裏面)

本講座は、8月22日(土)開催の「第11回旭川うなぎ探検隊」(詳細は裏面)との連続プログラムのため、三日間すべて参加できる方を募集します。

8月19日(水)と20日(木)については、保護者の方の入室やご見学はご遠慮いただいております。当日は送迎のみのご対応にご協力いただけますと幸いです。

申込期限：✕8月15日(土)

申込方法：

右記QRコードを読み
こんで申込フォームより
お申し込みください。
(※22日の参加申し込み
も兼ねています)



【お問い合わせ】

岡山県生涯学習センター人と科学の未来館サイピア (086-251-9752)

第11回 旭川うなぎ探検隊

第11回を迎えたうなぎ探検隊。
うなぎは本当にぜつめつするの？ 他の魚は大丈夫？
旭川に住む生き物を守るために、楽しみながら調べてみましょう。

みんなで調べたことが
旭川のために役立てられるよ。
川の生き物を調べてみよう。



■日時 : 2026年

8月22日(土) 9:30 ~ 12:00

■集合 : 明星堰

※雨天決行。ただし、増水の危険がある場合は中止

■定員 : 30人(お子様の参加に関しては、保護者の方が責任を持って安全管理をいただきたくお願いいたします。) **先着順**

■持ち物 : 帽子、川に入る靴(運動靴など)、飲み物、タオル、着替えなど(網やバケツは準備しますが、自分のものも使えます)

■参加費 : 無料

— プログラム(予定) —

- 9:30 集合、開会式、注意点など
- 10:00 生き物の採り方などの説明
- 10:20 生き物調査
旭川の明星堰周辺で生き物採集
- 11:40 「生き物の観察&解説」
- 12:00 解散



*車でお越しの方は、河川敷に駐車可能です。

タモ網、投網、カゴわな、モジ網。
いろいろな方法で魚などの生き物を
採集する、市民参加型調査です。

- 主催 : 旭川うなぎ探検隊実行委員会
- 後援 : 岡山河川事務所
- 協力 : 旭川南部漁業協同組合連合会、
岡山県内水面漁業協同組合連合会、岡山大学臨海実験所、
岡山の自然を守る会、中央大学法学部海部研究室
- 申し込み : 右のQRコードから
- 申し込み期限 : 8月15日(土曜)
- 問合せ先 : 中央大学法学部海部研究室 菊池
電話 03-5978-4248 e-mail : mkikuchi639@m.chuo-u.ac.jp

